

黒人の命は大切である

BLACK LIVES MATTER

—ブラック・ライヴス・マター—



「黒人の命は大切である」DVD全6巻

- オリジナル英語音声版 英文スクリプト付
- チャプターメニュー&英語字幕表示機能付
- 本体セット特価：本体 385,000円＋消費税
- 国際配給：米国メディア教育財団
- 発売日：2020年9月15日

第1巻 米国人種政治に迫る

The Great White Hoax-Donald Trump & the Politics of Race & Class in America Featuring Tim Wise

第2巻 米国で黒人男性として生きる、とは

I Am A Man-Black Masculinity in America

第3巻 レイズムと白人の特権

White Like Me-Race, Racism & White Privilege in America Featuring Tim Wise

第4巻 黒人女性たちの魂

The Souls of Black Girls-Media Images of Beauty & the Self-Esteem of African-American Women

第5巻 ティム・ワイズ：それでも続く白人の特権

Tim Wise : On White Privilege-Racism, White Denial & the Costs of Inequality A Lecture with Tim Wise

第6巻 人種差別は白人にどのような害を及ぼすか

How Racism Harms White Americans-A Lecture with John H. Bracey Jr.

2020年5月のミネソタ州ミネアポリスで発生した黒人男性を死に至らしめた事件に端を発する世界的に広がったムーブメント(抗議運動)。

そもそもはアリシア・ガルザさんという黒人女性がSNSで投稿した文章、“Black People. I love you. I love us. Our lives matter, Black lives matter”(黒人の皆さん あなたを愛してます、私たちが愛してます、私たちの命は大事、黒人の命は大切である)が嚆矢となった。とても多義的なニュアンスの言葉と思われる。

人種という概念と人種主義が、経済、科学、文化、政治、そして歴史にも投影した負の影響は計り知れない。

1776年、米国の独立宣言で高らかに謳われた「すべての人間は平等に造られている」という高邁な理想は何処にいったのであろうか。

このシリーズでは、白人至上主義を含む人種問題をテーマにした作品を広義にバンドルしました。

※米国メディア教育財団(Media Education Foundation)は、1992年に設立された米国の非営利団体である。教育用番組として、良質・上質なコンテンツを提供して米国内外の教育者・有識者から高い評価を得ている。

【第1巻】米国人種政治に迫る

ドナルド・トランプとアメリカの人種・階級政治
本体 77,000円 + 消費税 72分

『米国人種政治に迫る』は、アメリカの共和党、民主党両党の政治指導者らが長年にわたって白人の不安につけこみ、不満を煽り、非白人をいけにえにして労働者階級の有権者を分割統治し、政治的基盤を固めてきた手口を暴くドキュメンタリー。反レイシズムの教育者・著述家として名高いティム・ワイズがホストを務める。

この作品では主に2016年大統領選でトランプが繰り広げた人種差別的なキャンペーンを取り上げる。またアフリカ系、ラテン系、イスラム系アメリカ人に対するトランプの非難はアメリカ政治史において目新しいものではなく、レイシズムと特定の人種をいけにえにする戦術は長い間、アメリカ政治を形作る要素であったことも明らかにする。

異人種間の関係、白人の特権、人種／階級／ジェンダー・アイデンティティの交差で生まれる複合的な差別、大統領選の駆け引きと政治的プロパガンダについての理想的な番組。

【第2巻】米国で黒人男性として生きる、とは

本体 63,800円 + 消費税 60分

日本でも公開されたドキュメンタリー映画『ソウルフード・ジャンキーズ』の監督、パイロン・ハートがアメリカで黒人男性として生きることを意味を探る作品。ハートは全米各地の都市や町を訪れ、様々な社会的背景を持つ男女や著名な学者、文化評論家たちに会い、黒人の男性性についてインタビューを行った。こうして生まれた率直な対話から、アメリカの人種、ジェンダー、アイデンティティについて多くを学ぶことができる。

出演：ベル・フックス（フェミニズム理論家、著述家）、マイケル・エリック・ダイソン（ジョージタウン大学教授）、ジョン・ヘンリック・クラーク（歴史家）、ケヴィン・パウエル（社会活動家、詩人）、アンドリュー・ヤング（政治家、黒人運動指導者）、アルヴィン・ブーサント博士（心理学者）、MCハマー（ラッパー）、ジャクソン・カツツ（教育者、著述家）

【第3巻】レイシズムと白人の特権

本体 77,000円 + 消費税 66分

反レイシズムの教育者・著述家であるティム・ワイズの著書『White Like Me』を基に、アメリカの人種とレイシズムを白人の視点からとらえた作品。アメリカは能力主義の国であり、人種差別は過去のものになったとする風潮がある。しかしワイズはアメリカの中流階級を育てた白人優遇プログラムを鋭く問い直し、社会がこの白人特権を温存していることが、現在も続く人種間不平等や異人種に対する政治的な憤激の火種であると説く。

出演：ミシェル・アレグザンダー（公民権活動家、弁護士）、チャールズ・オグルツリー（ハーバード大学法学教授、オバマ夫妻の恩師）、イマーニ・ペリー（プリンストン大学教授）、マーティン・ギレンズ（UCLAラスキン公共政策大学院教授）、ジョン・H・ブレイシー・Jr.（マサチューセッツ大学教授）、ニランジャナ・ダスグプタ（社会心理学者）

【第4巻】黒人女性たちの魂

メディアが作る美のイメージとアフリカ系アメリカ人女性の自尊心
本体 77,000円 + 消費税 52分

メディアが作り上げる美のイメージが、いかにアフリカ系アメリカ人女性の自尊心を損ねるのかについて取り上げたドキュメンタリー。新進気鋭のアフリカ系アメリカ人女性監督、ダフネ・ヴァレリウスはファッション誌、映画、ミュージック・ビデオなどに見られる白い肌やスリムな体型といった理想の美を調査し、こうしたイメージが自己評価に及ぼす影響をアフリカ系アメリカ人の少女や女性たちと語り合う。また、ラッパーで活動家のチャックD、女優のレジーナ・キング、ジェイダ・ピンケット・スミス、PBSのニュースアンカーであるグウェン・アイフィルや文化評論家のミカエラ・アンジェラ・デイヴィスらにも話を聞く。

全米数百の大学で上映されたこの作品により、ヴァレリウスはハーレム国際映画祭新人女性フィルムメイカー賞を受賞。また本作は2015年にアフリカ系アメリカ人向けケーブルTV、Aspireでも放映されている。

【第5巻】ティム・ワイズ：それでも続く白人の特権

レイシズム、白人の現状否認と不平等のコスト
本体 63,800円 + 消費税 57分

『アメリカ人種問題のジレンマ-オバマのカラー・ブラインド戦略のゆくえ』、『オバマを拒絶するアメリカ-レイシズム2.0にひそむ白人の差別意識』（いずれも明石書店）などの著書で知られるティム・ワイズは、個人的な体験に裏打ちされた白人性と白人の特権についての講演で全米800以上の大学・高校のキャンパスを熱狂させてきた。この作品では、知的な刺激に満ちた彼の講演を自宅で体験することができる。ワイズはアメリカの人種とレイシズムの問題を白人の視点から紹介し、白人の特権が非白人のみならず、白人自身にも深い傷を与えてきたことを解き明かす。この作品は人種アイデンティティに基づく社会構成主義の分かりやすいガイドであり、またよく引き合いに出されるものの、明確に説明されることが少ない“白人の特権”という概念を解説する新しい作品でもある。

【第6巻】人種差別は白人にどのような害を及ぼすか

本体 63,800円 + 消費税 52分

著名な歴史家のジョン・H・ブレイシー・Jr.による、レイシズムがアメリカの白人に及ぼす深刻な政治・経済・社会的影響の分析。レイシズム研究はこれまで主に白人の権力と特権を扱ってきたが、ブレイシーは人種差別的な政策や思想によって白人、特に労働者階級の白人が2世紀以上にわたって支払うこととなった高い代償に焦点を当てる。独立戦争において奴隷制が果たした中心的な役割、奴隷制をめぐる南北戦争で200万人の白人が命を落としたこと、あるいはアメリカ初の労働組合が人種別であったことを事業主が悪用し、低賃金の非組合員黒人労働者を使って白人労働者の交渉力を奪ってきたことなどを例に、ブレイシーは人種とレイシズムの重要性を軽視すると、黒人の苦しみを過小評価してしまうのみならず、レイシズムによって白人もまた傷ついてきたことを見落としてしまうと語る。

（価格改定 2022-07-01）

本体価格は2020年9月現在で税別です。消費税額を別途申し受けます。団体用著作権処理済みシール付き

● 発売元

世界最高水準の海外映像プログラムをお届けします
株式会社 グローバル・リンケージ

● お問い合わせ・ご用命は下記へ

お客様に支えられ おかげさまで40年！
世界の語学教材・映像資料をお届けします
株式会社 日本外語協会
〒135-0021 東京都江東区白河 4-9-16-1503
電話 03-5646-5324 FAX 03-5646-5325
info@gaigo.co.jp https://www.gaigo.co.jp